

CPAP外来通信

第3号 04.11.4

いよいよ11月になりました。紅葉の季節ですね (^-^)/ 私は毎年、秋を感じるドライブに出掛けますが皆様はいかがですか？ 私事ではありますが、仏通寺はかなりおすすめスポットですよ。今年は宮島か錦帯峡かはたまた裏スポットか！！皆様のおすすめ情報もお伺いしたいものです

マウスピース

軽度の睡眠時無呼吸症候群と診断され、希望されるかたには当院歯科にてマウスピースを作製します。マウスピースをはめると、下あごを前に突き出す状態になります。これにより空気の通り道である気道がひろがり、無呼吸・低呼吸やいびきの消失および改善がみられます。



CPAPをご使用中の皆様でも！！

- ・出張や旅行が多くその度にCPAPの持ち運びが苦痛である
- ・毎日CPAPを使用するのが困難である
- ・鼻づまりがひどい時がある

という方は主治医に御相談下さい。

ただし！！マウスピースは軽度の方に適しております。重度のSASの場合、無呼吸やいびきは少なくなります。CPAPほどの効果は得られません。(*0*)

マウスピース作製の流れ

型とり

噛み合わせ確認

装着

2～3週間後に状況確認

作製までに3割負担の方で約8,000円強がかかります。(当院歯科)

しかし！！

- ・起床時にしばらく噛み合わせが難しい
 - ・口の中が痛くなる・あごがだるい
- という使用者さんの声もございます。口腔の状態により作製が困難な方もおられますのでご了承下さいませ m (= =) m

御意見御感想がございましたら御寄せ下さい。 発行 / 臨床研究科